

(様式1)

平成28年度 行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名 溝部 幸

整理 番号	課名	事務事業名	平成25年度の評価結果						平成28年度の評価結果				議員評価	評価コメント
			項目別 評 価	担当課 評 価	庁 内 評 価	外 部 評 価	議会の評価		項目別 評 価	担当課 評 価	庁 内 評 価	外 部 評 価	「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「△」やや不足 「×」不足	
							評価	説明						
1	議会事務局	議会録調整費	B	A	A	A	A	引き続き迅速な会議録作成を行っていただきたい。	A	A	A	A	○	
2	議会事務局	情報公開費	B	B	A	A	A	引き続き迅速でわかりやすい情報公開に努めていただきたい。	A	A	A	A	○	
3	総務課(総務)	職員研修費	A	A	A	A	B	人材育成の必要性を十分認識し、今以上に内容の充実をした職員研修を行っていただきたい。	A	A	A	A	△	・この数年間の行政運営を振り返ると、人材育成がいかに重要であるかが理解できる、一朝一夕で簡単に育つものではなく、研修を受けて即成果の出るものでもない。個々の職員の日々の研鑽と意識の醸成が重要であるし、きめ細かな研修の機会を提供し、性急な成果を求めず、長い目で育てる視点も大切だ。
4	総務課(総務)	車両管理費	B	A	A	A	B	マイクロバスのノンステップ化の検討と車両の清掃・点検の徹底をしていただきたい。	A	A	A	A	△	
5	総務課(総務)	交通安全対策費	B	A	A	A	B	反射材の活用などによる夜間の高齢者対策をさらに普及していただきたい。	A	A	A	A	○	
6	企画課	産業活性化サポート事業費	A	A	A	A	B	各団体と担当課が密接に連携し、具体的な活用方法を検討していただきたい。	A	A	A	A	△	・人材育成基金対応の事業展開が条例化されることから、本事業は一定の役割を終えるものと思いますので検討を。
7	企画課	バス待合所管理費	B	A	A	A	A	今後も清潔で快適な待合所の提供を続けていただきたい。	A	A	A	A	○	
8	企画課	インターネット事業費	A	A	A	A	A	ホームページの内容充実と見やすさを検討していただきたい。	A	A	A	A	△	・町の基本的なこと(各種統計:人口推移、産業実態、施設利用状況等)は何でもわかるコーナーの新設を。 ・情報共有の工夫を。(情報発信⇒意見・要望等受信) ・産業振興に連動する発信を。(特産品紹介⇒受注)

(様式1)

平成28年度 行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名 溝部 幸

整理 番号	課名	事務事業名	平成25年度の評価結果						平成28年度の評価結果				議員評価	評価コメント
			項目別 評 価	担当課 評 価	庁 内 評 価	外 部 評 価	議会の評価		項目別 評 価	担当課 評 価	庁 内 評 価	外 部 評 価	「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「△」やや不足 「×」不足	
							評価	説明						
9	企画課	産学官連権産業活性化事業費	A	A	A	A	A	具体的な事業(起業)につながる内容の検討をしていただきたい。	A	B	B	B	△	・三大学(北大、未来大学、東京農大)との連携について、再検討(調整)すべき。
10	税務課	確定申告電算化事業費	A	A	A	A	A	申告相談の迅速化が図られており、引き続き対応していただきたい。	A	A	A	A	◎	
11	町民課	保育所費	A	A	A	A	A	認定こども園の運営に万全を期して進めていただきたい。	A	A	A	A	○	・町の宝である子供たちを町ぐるみで育てていく取組の工夫を。(周辺施設・人材の活用・すもうの恒常的取組等)
12	町民課	学童保育費	A	A	A	A	A	福島町らしい特徴を持った学童保育を考えていただきたい。	A	A	A	A	○	
13	福祉課	健康づくり推進費	A	A	A	A	A	健康づくり推進員制度の原点に返り事業を進めていただきたい。	A	A	A	A	○	・がん予防、食生活の改善、健康と運動等、日常生活の中に意識を醸成する活動に力点を。
14	福祉課	がん検診推進事業費	A	A	A	A	A	受診率の向上に全力で取り組んでいただきたい。	A	A	A	A	○	・プライバシーに配慮した受診の検討を。(受診機会の拡大等:回数・種類・病院の選択)
15	福祉課	温泉健康保養センター管理運営費	A	A	A	A	A	指定管理者制度によるサービス向上と経費削減を検討していただきたい。	A	A	A	A	○	・建替えの方向で再検討(規模、揚湯量に配慮した施設、機能、複合等)を急ぐべきと考える。
16	産業課(農林)	活性化センター管理運営費	A	A	A	A	A	地域文化の活動拠点としての利用と食や歴史等の町内外への情報発信を充実していただきたい。	A	A	A	A	○	

(様式1)

平成28年度 行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名 溝部 幸)

整理 番号	課名	事務事業名	平成25年度の評価結果						平成28年度の評価結果				議員評価 「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「△」やや不足 「×」不足	評価コメント
			項目別 評 価	担当課 評 価	庁 内 評 価	外 部 評 価	議会の評価		項目別 評 価	担当課 評 価	庁 内 評 価	外 部 評 価		
							評価	説明						
17	産業課(農林)	熊等による被害対策費	A	A	A	A	A	将来に亘ってハンターの確保は必要なことから、その対応を早期に進めていただきたい。	A	A	A	A	○	・ハンター後継者の確保に努力を。
18	産業課(水産)	水産加工協議会補助費	B	A	A	A	B	当該補助の役割も含め、基幹産業に対する振興策を検討していただきたい。	A	A	A	A	○	・イカ漁の不漁が続き、原料の確保が難しい現況にある。イカ輸入枠の増、新たな地元枠の確保を実現するための要請活動を強力に進めるべきと考える。 ・加工従業員の高齢化が進み、地元での確保が難しくなっている。外国人従業員確保の体制を町として本格的に検討すべきと考える。
19	産業課(水産)	漁村環境改善総合センター運営費	A	A	A	A	A	老朽化による施設維持、整備を十分に検討していただきたい。	A	C	D	D	△	・有効活用の検討を。
20	産業課(商工観光)	観光振興費	B	A	A	A	B	当町の観光資源の再検証と「横綱の里づくり」に本気で取り組んでいただきたい。	A	B	B	B	○	・
21	産業課(商工観光)	横綱記念館管理運営費	B	A	A	A	B	町民一同が相撲に対する意識を高めるための施策と名称を活かした事業を検討していただきたい。	A	B	B	B	○	・九重親方が逝去された現況で、改めて「横綱記念館」の在り方を再確認すべきと思います。貴重な資料を無駄にすることなく、町全体で両横綱の偉業を顕彰し、大切に引き継いでいく確認を。
22	建設課	街灯料助成事業費	A	A	A	A	A	省エネと電気代の軽減を図るため街灯料のLED化を検討していただきたい。	A	A	A	A	○	
23	建設課	道路維持補修事業費	A	A	A	A	A	日常のパトロール等で保守箇所を把握し早期に対処していただきたい。	A	A	A	A	○	・特に通学路の維持補修(清掃、除雪等)に配慮願います。未来を夢見、明日の福島を担う子供たちを失望させないように。
24	建設課	住宅管理費	A	A	A	A	A	入居者が住宅を大事にきれいに利用する意識の啓蒙に努めていただきたい。	A	A	A	A	○	・町の大事な資産である公営住宅の管理は徹底していかなければならない。入居者への注意喚起・意識の啓蒙に努めていただきたい。 ・人口減少、高齢化がますます進行する現況での、町の住宅計画は定住対策を考慮し検討しなおすべきと考える。・民間対応(資本投資)を主にし公的支援を

(様式1)

平成28年度 行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名 溝部 幸

整理 番号	課名	事務事業名	平成25年度の評価結果						平成28年度の評価結果				議員評価 「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「△」やや不足 「×」不足	評価コメント
			項目別 評 価	担当課 評 価	庁 内 評 価	外 部 評 価	議会の評価		項目別 評 価	担当課 評 価	庁 内 評 価	外 部 評 価		
							評価	説明						
25	教育委員会(学校教育)	福島商業高等学校存続対策費	B	A	A	A	B	町民の存続意識の高揚や、高校存続が危ぶまれている自治体と連携しながら対応していただきたい。	A	A	A	A	○	・助成支援による入学者の確保が難しい現況にあり、新たに町全体で取り組む施策の検討が必要。
26	教育委員会(学校教育)	友好町交流事業費	A	B	B	B	B	子ども達の交流以外にも新たな交流内容を兼用していただきたい。	A	A	A	A	○	・町職員の交流を再開すべき。(1年間) ・産業、自治会活動、生涯学習、福祉関連等、両市町には学ぶべき素材が豊富にあると思います。交流の範囲を幅広くする検討を。
27	教育委員会(学校教育)	ALT招致費	A	A	A	A	A	幼児に対する英語教育の充実も検討していただきたい。	A	A	A	A	○	・インバウンドに対応できる職員育成に活用を。
28	教育委員会(学校教育)	学校給食センター費	A	A	A	A	A	地元食材の利用割合を上げるようさらに検討していただきたい。	A	A	A	A	○	・生産者が見え、美味しい地元産米割合100%を。 ・関係機関と連携、協力して地元食材の活用を。
29	教育委員会(生涯学習)	読書活動費	A	A	A	A	A	図書司書の採用が利用者の増加につながっている。学校との連携など、引き続き実施していただきたい。	A	A	A	A	○	・図書司書の確保を。
30	教育委員会(生涯学習)	ファミリースポーツ公園管理費	A	A	A	A	A	利用者の増加につながるような初級者のための事業などを検討していただきたい。	A	A	A		○	・利用者の固定化、減少の傾向が進んでいる。 ・初級者への対応、他のイベントとの連動等の検討を。